

SUGIYAMA

Sugiyamajushi kogyou

43期（2023年9月～2024年8月）

発行日：2024年11月30日

Environmental Management Report

(有)杉山樹脂工業

Menu

- ① 組織の概要
- ② 対象範囲
- ③ 環境経営方針
- ④ エコアクション21組織図
- ⑤ 環境経営目標・環境経営目標の実績及び評価
- ⑥ 環境経営計画・取組内容・結果及び評価、次年度の計画
- ⑦ 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無
- ⑧ 代表者による全体評価と見直し・指示

①組織の概要

事業所名及び代表者氏名

(有)杉山樹脂工業

代表取締役 杉山 周三

所在地

〒355-0165埼玉県比企郡吉見町上細谷147

TEL:0493-54-2759 FAX:0493-54-1900

Eメール:sugiyama-h@nifty.ne.jp

環境管理責任者氏名及び担当責任者

環境管理責任者

杉山周三

事務局 専務取締役

杉山弘美

事業内容

プラスチック射出成形製品の設計・開発・製造

事業の規模

	本社・工場・倉庫
従業員数	34名
延床面積	921.71 m ²

②対象範囲

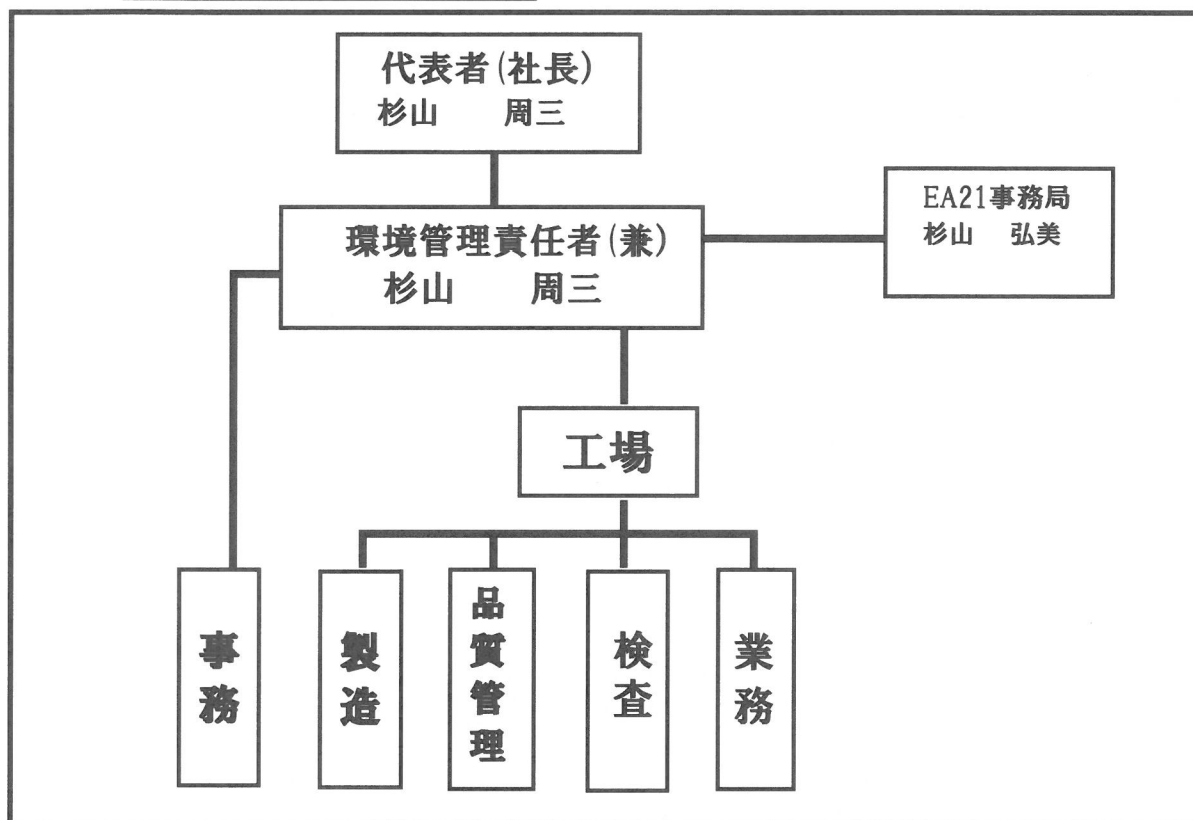
登録組織名 : 有限会社 杉山樹脂工業

対象事業所 : 【本社・工場】〒355-0165

埼玉県比企郡吉見町上細谷147

有限会社杉山樹脂工業

エコアクション21組織図



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人・情報を用意 ・環境管理責任者を任命 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	・環境経営システムを構築・運用する(代表者からEA21の権限を委任) ・実施体制の構築(組織図及び役割・責任・権限) ・環境活動の取り組み結果を代表者へ報告
EA21事務局	・環境経営目標・環境経営実施計画書/実績表の作成 ・教育・訓練の実施を指示 ・環境上の緊急事態への準備・対応 ・環境経営レポート作成 ・環境活動の取り組み結果を代表者へ報告 ・EA21の維持(環境管理責任者の指示を受けて) ・環境への負荷及び取組チェック実施 ・環境関連法規等の取りまとめ表作成と遵守評価実施 ・環境関連文書・記録の管理 ・外部環境情報の窓口 ・環境経営目標及び環境経営計画の実施・確認・評価、達成状況の報告 ・環境活動におけるチェックリストの記録・運用管理 ・問題点の是正・予防処置実施
全従業員	・環境経営方針を理解し、環境へ取り組みの重要性を自覚 ・EA21で決められた各自の役割を実施

③環境経営方針

【環境理念】

(有)杉山樹脂工業は、プラスチック射出成型の事業活動において、今日の地球環境問題の現実を強く認識し、限りある資源を大切に活用し、会社全体で、環境負荷の低減を図り、自主的・積極的に継続して環境保全活動に取り組めます。

【基本方針】

- 1.環境関連法規制その他の要求事項を遵守し、
環境保護活動の向上に努めます。
- 2.省エネにより、CO₂削減を目指します。
- 3.廃棄物排出量の削減、節水、リサイクルを徹底します。
- 4.環境対応製品（軽油車の燃費向上）に努めます
5. 会社周辺の清掃活動に取り組めます。
- 6.従業員全員に周知します。
7. 環境経営の継続的改善に努めます

2022年9月30日

有限会社 杉山樹脂工業

代表取締役 杉山 周三

④環境経営目標・環境経営目標の実績及び評価

中期目標(3年間固定)

	40期 2020/9～2021/8 基準年	41期 2021/9～2022/8	42期 2022/9～2023/8	43期 2023/9～2024/8	44期 2024/9～2025/8 (次年度)
1. 二酸化炭素排出量削減					
・電気 kWh/kg-CO2	661,137/381,476	1%削減	1%削減	3%増	19%増
・ガソリン L/kg-CO2	2,562/5,944	2%削減	2%削減	2%削減	2%削減
・軽油 L/kg-CO2	9,951/25,673	1%削減	1%削減	1%削減	1%削減
・CO2合計 kg-CO2	413,093				
2. 廃棄物排出量削減					
・一般 (t)	3,795	1%削減	1%削減	1%削減	1%削減
・産業 (t)	18,280	1%削減	1%削減	1%削減	1%削減
3. 総排水量削減 (m³)	736	1%削減	1%削減	3%増	19%増
4. 環境対応製品 (軽油車の燃費向上)	-	-	データ一取	1%増	1%増

※化学物質は使用していない。※電力のCO2排出係数は、0.417kg-CO2/kWh(R5年公表、R3年実績)

※44期 基準年度を43期とします。人員増、電気及び総排水量は設備増強に伴い、目標値の見直しをしました。

また、電力事業者変更に伴いCO2排出係数は、0.475kg-CO2/kWh(R5年調整後)とします。

43期運用結果(2023年9月～2024年8月)

	基準年度 (40期)	43期目標	43期実績	達成 状況
1. 二酸化炭素排出量削減				
・電気 kWh/kg-CO2	661,137/381,476	680,971/392,920	99,821/268,12	○
・ガソリン L/kg-CO2	2,562/5,944	2,511/5,825	2,327/5,398	○
・軽油 L/kg-CO2	9,951/25,673	9,851/25,416	8,487/21,897	○
・CO2合計 kg-CO2	307,311	304,237	295,415	○
2. 廃棄物排出量削減				
・一般 (t)	3,795	3,757	3,333	○
・産業(基準年39期) (t)	18,280	18,097	5,210	○
3. 総排水量削減 (m³)	736	758	780	×
4. 環境対応製品 (軽油車の燃費向上)(km/ℓ)	96.2	97	98	○

※4.環境対応製品は、基準年度は、42期とした。

⑤環境経営計画・取組内容・結果及び評価、次年度の計画

環境経営計画	取組内容・結果・評価	次年度の計画
二酸化炭素排出量削減 (電気) ①全LEDの為、ON/OFFの頻度を減らす。 ②計量器(製品測定)は朝9時～夜5時使用(使用していないときはスイッチオフにする) ③PC帰宅時、オフにする。	①長期不使用の時は100%OFF ②計量器のスイッチオフ実施は100%(製品測定) ③PCオフの実施は100%	継続して実施する。
二酸化炭素排出量削減 (軽油)(ガソリン) ①効率的なルートで配送 ②エリア別営業活動の見直し ③アイドリングストップ ④急加速・急停車の防止	①効率的なルートで配送できた。 ②見直し実施出来た。 ③アイドリングストップ実施出来た。 ④急加速・急停止防止実施100%	継続して実施する。
廃棄物排出量削減 ①分別の徹底 ②裏面利用	①分別のゴミ箱を多めに配置した。 ②維持できている。	継続して実施する。
プラスチック廃棄物の削減 ①製造ロスの削減 ②リサイクル化	①.②医療分野の製品が多くなっているが、それに伴い「医療系廃棄物」も多くなっている。これは再利用できない為、今後もプラスチック廃棄物は増える	継続して実施する。
総排水量の削減 ①節水シールの貼り付けとポスター等掲示 ②漏水のパトロール	①節水シールポスター等,貼り付けた。 ②パトロール実施	継続して実施する。
環境対応商品販売 ①環境対応商品 ②環境配慮対応	①軽油車の燃費のデーター取り	配送車の燃費向上 43期より1%増

⑥環境関連法規等の遵守の確認・評価の結果並びに違反、訴訟の有無

①対象環境関連法規

環境関連法規等	適応される事項 (事業活動、施設、物質等)	遵守の確認・評価	
フロン排出抑制法	業務用エアコン	簡易点検記録	OK
騒音・振動規制法	合成樹脂用射出成型機	設置届出	OK
廃棄物処理法	一般廃棄物/産業廃棄物	分別の徹底	OK
埼玉県条例	アイドリングストップ	駐停車時状態	OK

②違反・訴訟等

環境関連の違反・訴訟等は過去3年間ありません。

なお、関係当局より違反等の指摘は、過去ありません。

⑦代表者による全体評価と見直し・指示

電気の使用量の削減は、省エネタイプのコンプレッサーの入れ替えにより、エアコン2台を増設したが目標の3%増加でなく、削減できた。今後も設備を省エネタイプに変えていき 従業員1人1人が節電を常に心がけて作業するよう周知した。 ガソリンの使用量は、目標達成できたが、遠方の客先の注文の減少にもより、軽油車の使用量も削減できた。毎回、適切なルートなど見直す。プラスチック廃棄物の使用量については、目標が達成できた。製造ロスの削減に取り組むことを継続する。水の使用量の節水を意識し取り組む。配送車(軽油車)の燃費向上は目標は達成したので引き続き目標達成手段を心がけるよう作業員に指示した。。2025.2月以降は、工場増築により延床面積も拡大となり射出成型機も増設し、検査室、休憩室、食堂、トイレ他などの部屋が増えるのでエアコン6台を増設した。 全体的に基準年度が2025.8以降変更になると思います。

環境経営方針、環境経営目標及び環境経営計画、実施体制は次年度も継続して活動します。環境経営目標に対しては、一部見直す事。

環境経営目標・環境経営計画書(43期用のシート)

作成日: 2023年10月15日
更新日: 2024年10月31日

方針	目 標	目標達成手段	責任者	2023								2024								定期的な確認・評価・是正											
				2023								2024																			
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月																
電力使用量の削減	基準年度実績 40期 661,137 kWh	省エネタイプの機械導入 全LEDの点灯・ON-OFFの頻度を減らす 計量器は9時～5時使用（稼働して、必要はバイパス方式とする） ・PC省エネ設定 ・エアコンのフィルター洗浄	事務局 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	経費が抑へ、作業上の環境を整えるエアコンの稼働が多くなり、電気の使用量が増加した。作業量を下げないよう、エアコンの使用量の増加も仕方ないと思われる。
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値 667,748 kWh	103% 3%	事務局 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	冬場、暖房を使用しているが、省エネタイプのコンプレッサーを入れ替えた事により、消費電気が減りましたが考えられる。引き続き節電を心がけるよう作業員に周知した。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	103% 3%	事務局 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	省エネタイプのコンプレッサーを入れ替えた事により、電力使用量の減少の成果につながった。昨年よりかなり削減ができた。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	103% 3%	事務局 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	省エネタイプのコンプレッサーの入替により、電力使用量が減少できた。また、作業員にも節電を心がけるよう周知した。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	103% 3%	事務局 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	省エネタイプのコンプレッサーの入替により、電力使用量が減少できた。また、作業員にも節電を心がけるよう周知した。	
ガソリン使用量の削減	基準年度実績 40期 2,582 L	・効率的なルートで配送 ・車両の定期点検整備 ・タイヤエア圧点検 ・急加速・急停止の防止 ・アイドリングストップ	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	数地帯倉庫に保管する製品、原料などが多くない(製品1個が大きい、製品の受注が増加した) 使用頻度が増加した。なるべくまとめて、荷物の運搬するよう作業員に指示した。
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	98% -2%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	倉庫に保管する製品、原料などが多くない(製品1個が大きい、製品の受注が増加した) 使用頻度が増加した。なるべくまとめて、荷物の運搬するよう作業員に指示した。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	98% -2%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	倉庫に保管する製品、原料などが多くない(製品1個が大きい、製品の受注が増加した) 使用頻度が増加した。なるべくまとめて、荷物の運搬するよう作業員に指示した。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	98% -2%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	倉庫に保管する製品、原料などが多くない(製品1個が大きい、製品の受注が増加した) 使用頻度が増加した。なるべくまとめて、荷物の運搬するよう作業員に指示した。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	98% -2%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	倉庫に保管する製品、原料などが多くない(製品1個が大きい、製品の受注が増加した) 使用頻度が増加した。なるべくまとめて、荷物の運搬するよう作業員に指示した。	
燃料使用量の削減	基準年度実績 40期 9,951 L	・効率的なルートで配送 ・車両の定期点検整備 ・タイヤエア圧点検 ・急加速・急停止の防止 ・アイドリングストップ	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	遠方の客先への受注数が増加し、また、製品1個が大きい製品の増加により、積載が増加し、配送頻度が増えた。基準年度を新たに設定する必要があると思います
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	遠方の客先からの受注数が減少となり、遠方の運搬が減少した事により、走行距離が減少した事による。毎週、配送ルートの計画をたて、適切なルートを決めて配送している。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	遠方の客先からの受注数が減少となり、遠方の運搬が減少した事により、走行距離が減少した事による。毎週、配送ルートの計画をたて、適切なルートを決めて配送している。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	走行距離の減少で燃料の使用量は前期より減少した事により、走行距離が減少した事による。毎週、配送ルートの計画をたて、適切なルートを決めて配送している。	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	走行距離の減少で燃料の使用量は前期より減少した事により、走行距離が減少した事による。毎週、配送ルートの計画をたて、適切なルートを決めて配送している。	
二酸化炭素排出量の削減	基準年度実績 40期 3,795 kg	・分別の徹底 ・資源の活用 ・ゴミの減量削減	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	目標達成している。継続するよう心掛ける
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	目標達成している。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	目標達成している。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	目標達成している。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	目標達成している。継続するよう心掛ける	
廃棄物の削減	基準年度実績 40期 3,757 kg	・分別の徹底 ・資源の活用 ・ゴミの減量削減	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	目標達成している。継続するよう心掛ける
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	目標達成している。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	目標達成している。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	目標達成している。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	目標達成している。継続するよう心掛ける	
プラスチック廃棄物の削減	基準年度実績 40期 18,280 kg	・製造ロスの削減 ・リサイクル化	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	リサイクルできる製品を選別し、業者に、引取って貰った事に目標を達成出来た。継続するよう心掛ける
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	リサイクルできる製品を選別し、業者に、引取って貰った事に目標を達成出来た。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	リサイクルできる製品を選別し、業者に、引取って貰った事に目標を達成出来た。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	リサイクルできる製品を選別し、業者に、引取って貰った事に目標を達成出来た。継続するよう心掛ける	
	43期 目標 基準年度比 削減率 目標値	99% -1%	環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	リサイクルできる製品を選別し、業者に、引取って貰った事に目標を達成出来た。継続するよう心掛ける	

方針	目 標	目標達成手段	責任部門 責任者	2023			2024			定期的な確認・評価・更正																				
				9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	4月	5月	6月	7月	8月														
				○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○													
水使用量の削減 40期	水使用量の削減 40期	・かけ流しの禁止 ・節水ツールの貼付けとポスター掲示 ・毎月使用量のチェックを行い、目標の1.5倍以上の時は、関係者を集め協議する。 ・漏水のチェックする	環境管理責任者 杉山周三																										1 月	工場内の床すべてに、モップ掛け（水拭き）を1日に3回している。工場内をいつも綺麗に保つことも増えている。また、全社の方針である、作業員用の水道直下型ウォーター水の利用頻度も増加している。又、9月、10月は、水道管の老朽により水漏れの修理をしたため、増加に水道管の点検した。掃除中の水の出っぱなしに注意するよう、作業員に周知した。
	43期 目標 基準年度比 736 m ³	103% 3% 758 m ³	基準年 (累計) 目 標 (月別) (累計)	43 44	43 44	64 66	64 65	63 63	61 63	61 63	61 63	61 63	62 64	70 72	70 72	69 71	68 70	68 70	68 72	68 72	68 72	68 72	68 72	68 72	68 72	68 72	68 72	2 月	9.10月は漏水の発見が遅れたため、累計での達成は難しいそうだが、月ごとの使用量は目標を下回る月も出てきている。使用量の増加は、若干でもあるが作業員の増加にも繋がっていると思われる。	
	43期 目標 758	103% 103% 758	今期実績(月別) (累計)	77 77	77 77	64 64	64 64	67 67	67 67	67 67	67 67	65 65	65 65	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	60 60	3 月	工場内は、モップ拭き掃除を1日2回以上し綺麗を保つことに重視しているため、水の使用量は多いが、ほかの面での 水の出っぱなしをせず、節水に心がけるよう周知した。		
	44期 目標 758	103% 103% 758	評 価	×	×	△	△	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	4 月	目標達成している。継続するよう心掛ける。		
	(40期:34人、42期:38人と従業員数のため目標値の見直しをした)		環境管理責任者 杉山周三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5 月	若干であるが、目標達成している。継続するよう心掛ける。		
	配送車(軽油車)の燃費向上 基準年度実績 42期 98.2 km/ℓ																										6 月	目標達成している。継続するよう心掛ける。		
	43期 目標 基準年度比 1% 7 km/ℓ	101.0% 97 km/ℓ	目 標 7 km/ℓ	70 70	79 149	80 229	80 229	80 229	9.1 40.1	7.3 47.4	8.3 55.7	8.1 63.8	8.6 72.4	8.2 80.6	7.7 89.3	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7.9 98.2	7 月	目標達成している。継続するよう心掛ける。		
	43期 目標 97	101% 101% 97	中期計画	7 7	8 15	8 23	8 23	8 31	9 40	7 48	8 56	8 64	9 73	8 81	8 89	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 97	8 月	目標達成している。継続するよう心掛ける。		
	44期 目標 97	101% 101% 97	今期実績(月別) (累計)	7 7	9 16	9 25	9 32	9 41	9 49	8 58	9 65	7 73	8 73	9 82	9 90	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 98	9 月	目標達成している。継続するよう心掛ける。		
	年間活動計画 環境教育 一般教育 幹部教育 特別教育 緊急事態対応訓練 環境関連法規等の遵守評価 会社周辺の清掃活動 代表者による全体の評価と見直し 環境活動レポート		環境方針・目標・活動計画の周知 環境目標・環境活動進捗状況確認・評価 資格取得・更新のため研修会参加 火災対応訓練 作成と地域事務局への送付																									総括	全体的に目標が達成できた。電力量の使用量では、省エネタイプのコンプレッサーを入れ替えたことが、減少にも繋がったと思われる。 カビ・カビ、軽油使用量は、逆風の発生を受注減に影響があるが、引き続き適切なルートで配送を心がけるよう周知した。 一般廃棄物・プラスチック廃棄物・水割削減は、達成できたので、継続するよう指示した。 配送車の燃費の向上も継続できるよう周知した。 2024.9は東機機重機による排出成型機の研修会を予定	

計画:○(点検) 実績:●(実績)

月次、累計とも達成 ○/月次または累計が達成 △/月次、累計とも未達成 ×

CO2割合が約90%ある 電力使用量の削減においては、3ヵ月連続「X」の場合は、「問題点は正/チ所処置票」を作成する。

環境管理責任者は3ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合は指示を行う

代表者は環境管理責任者の報告を受け必要に応じて指示をする

3ヵ月ごとに確認し、前月の評価が×の場合は是正策として、達成手段を追加する